

# 2020年度 第1四半期 決算概況資料

2020年8月12日

東急株式会社

(9005)

S H I B U Y A

<https://www.tokyu.co.jp/>

# 目次

I. エグゼクティブ・サマリー	2
II. 各セグメントの状況	6
III. 2020年度 第1四半期 決算実績 詳細資料	13
IV. (参考) 鉄道事業分社化影響	24

## 「将来の見通しについて」

ここに掲載されている情報のうち、過去の歴史的事実以外のものは将来の見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた、当社の経営者の判断に基づいております。従って、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合がありますことをご了承ください。

# I. エグゼクティブ・サマリー

## 「鉄道事業分社化による影響について」

- ・ 当社は、2019年10月に鉄道事業を分社しております。  
これによりセグメント単位の数値に変更がございますが、2019年度期首から組み替えており、  
また、比較対象となる「前期実績」も同様に組み替えて開示しております。
- ・ なお、当該事象は、連結内の再編であるため、連結業績全体への影響はありません。
- ・ 鉄道事業分社化影響の詳細については、24ページをご参照ください。

# 2020年度 第1四半期決算実績ポイント

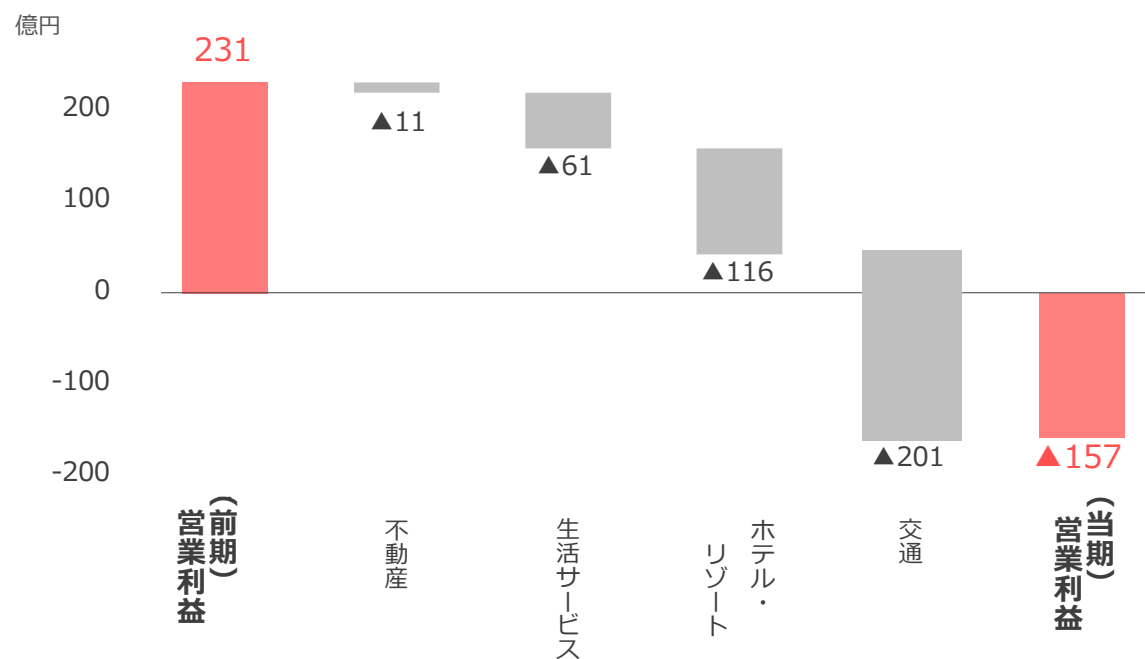
## 【対前年】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う需要減少や移動制限等に伴い、鉄道・ホテル事業を中心に全事業において減収減益。（※不動産事業以外は営業損失を計上）
- ・不動産事業においては、前年開業した渋谷スクランブルスクエア、南町田グランベリーパークの通期稼働に伴う増収があるものの、緊急事態宣言発令に伴う施設休業影響等が大きく、減収減益。
- ・休業期間中の固定費等27億円を特別損失に計上。

## 連結決算サマリー

	実績	対前年
営業収益	2,097 億円	△ 703 億円 (△ 25.1%)
営業利益	△ 157 億円	△ 388 億円 -
経常利益	△ 181 億円	△ 416 億円 -
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 201 億円	△ 365 億円 -

## セグメント別営業利益（対前年）



# 2020年度 連結業績予想について

- ・ 2020年度の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期や回復予測が不透明な状況であり、今後の収入動向を合理的に算出することが困難であることから、**未定**とさせていただきます。
- ・ 今後、連結業績予想が可能になった段階で速やかに公表いたします。

## 《事業環境》

【鉄道・リテール・ホテル】

- ・ 需要は回復基調にあるものの、今後の新型コロナウイルス感染症の更なる拡大に留意。

【不動産】

- ・ 商業物件については、郊外型 S C を中心に来場者数が回復傾向。

## 《対応方針》

- ・ 経費については、販管費を中心に引き続き削減に努める。
- ・ 設備投資については、事業環境の変化を見極め、成長投資は選択的に実施していく。

# 【参考】2020年の各業績推移

年 月	2020年						7月以降の状況
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
<b>鉄道 輸送人員</b> ※対前年同月比							<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言解除後、輸送人員は継続して回復しつつあり、対前年▲30%程度で推移。</li> </ul>
合計	+2.3%	+0.8%	▲22.4%	▲51.7%	▲51.4%	▲33.0%	
定期外	+3.9%	▲0.7%	▲30.5%	▲69.4%	▲64.7%	▲32.3%	
定期	+1.3%	+1.8%	▲16.3%	▲39.3%	▲42.9%	▲33.4%	
<b>リテール 売上高</b> ※既存店・対前年同月比							<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急事態宣言解除後の営業再開に伴い、来客数は増加傾向。</li> </ul>
百貨店	+3.1%	▲7.6%	▲26.0%	▲68.1%	▲74.3%	▲14.3%	
ストア	▲0.4%	+5.6%	+8.5%	+4.9%	+3.3%	▲0.6%	
<b>ホテル 稼働率</b> ()内は対前年同月比							<ul style="list-style-type: none"> <li>・休館していたホテルは6/1より順次営業を再開。</li> <li>・6/19の全国における移動制限解除以降は、リゾートを中心に予約数が増加。</li> </ul>
	73.2% (+0.3P)	66.8% (▲17.5P)	28.2% (▲57.4P)	10.4% (▲75.4P)	11.1% (▲71.7P)	16.3% (▲66.7P)	

## Ⅱ. 各セグメントの状況

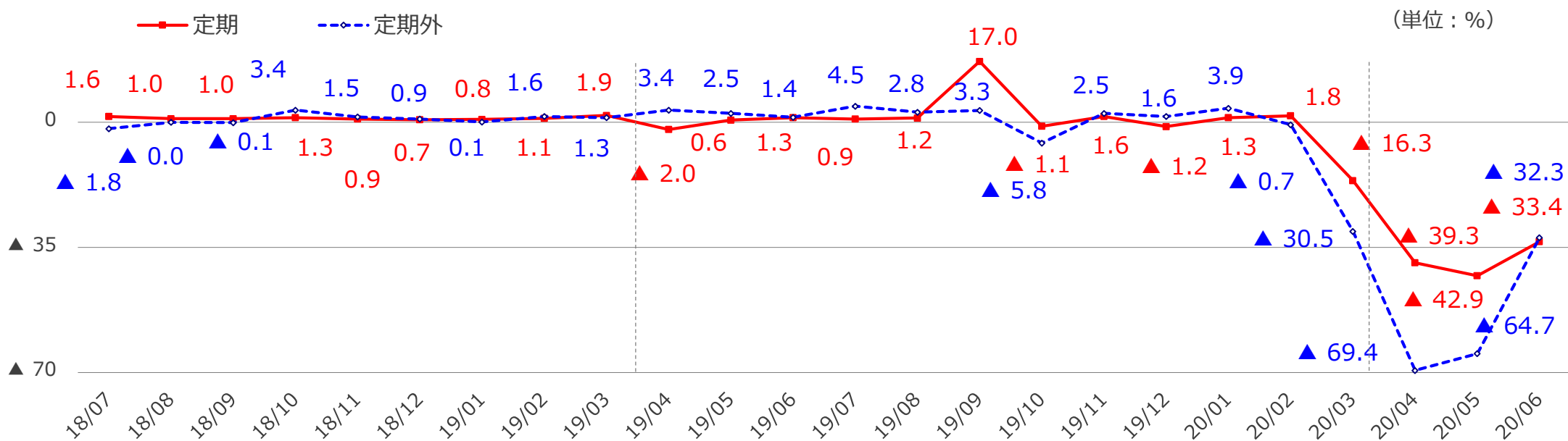
# 鉄軌道事業の状況

東急電鉄： 輸送人員・運賃収入

(単位：千人、百万円)

		2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減
輸送人員	合計	167,570	306,669	△ 45.4%
	定期外	53,354	120,762	△ 55.8%
	定期	114,216	185,907	△ 38.6%
運賃収入	合計	19,601	36,247	△ 45.9%
	定期外	8,558	19,758	△ 56.7%
	定期	11,043	16,489	△ 33.0%

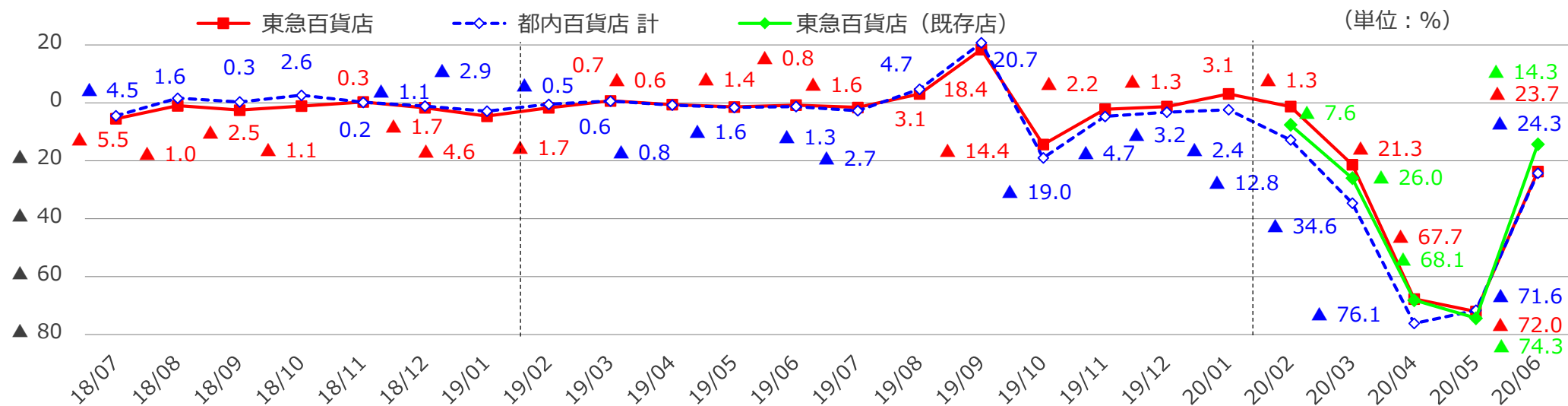
東急電鉄： 輸送人員 (対前年同月比)



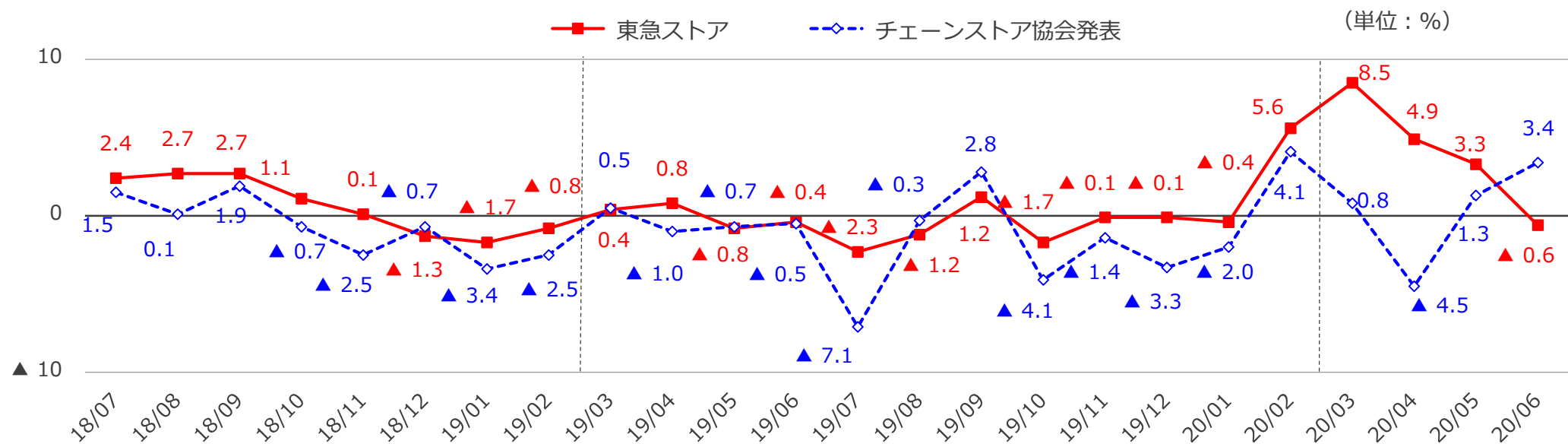


# 小売事業の状況

## 東急百貨店：売上高（対前年同月比）



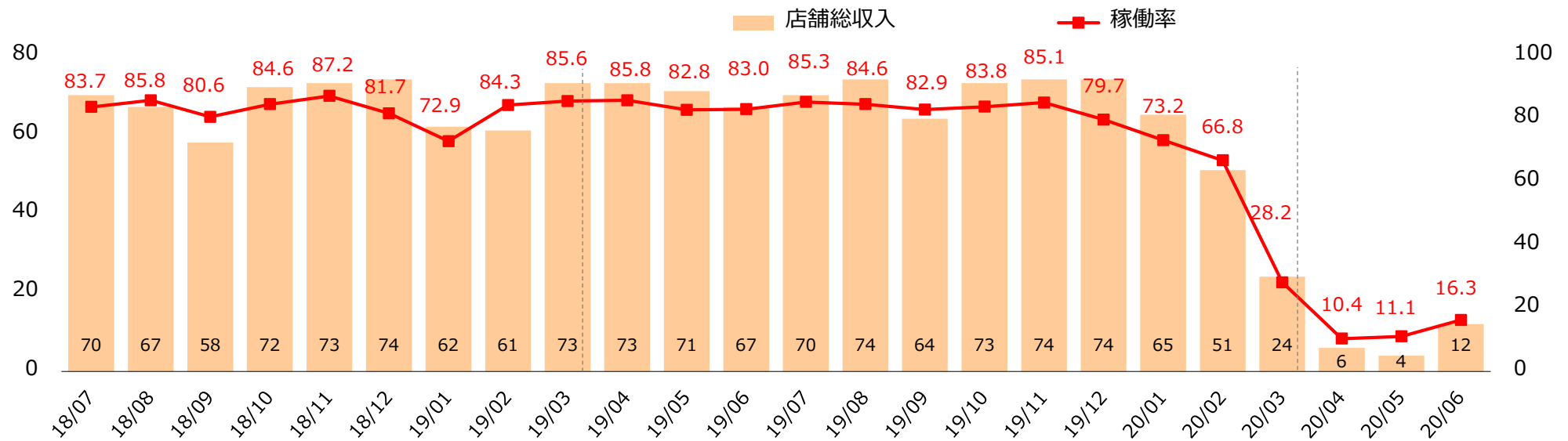
## 東急ストア：売上高（対前年同月比） ※ 既存店計



# ホテル事業の状況

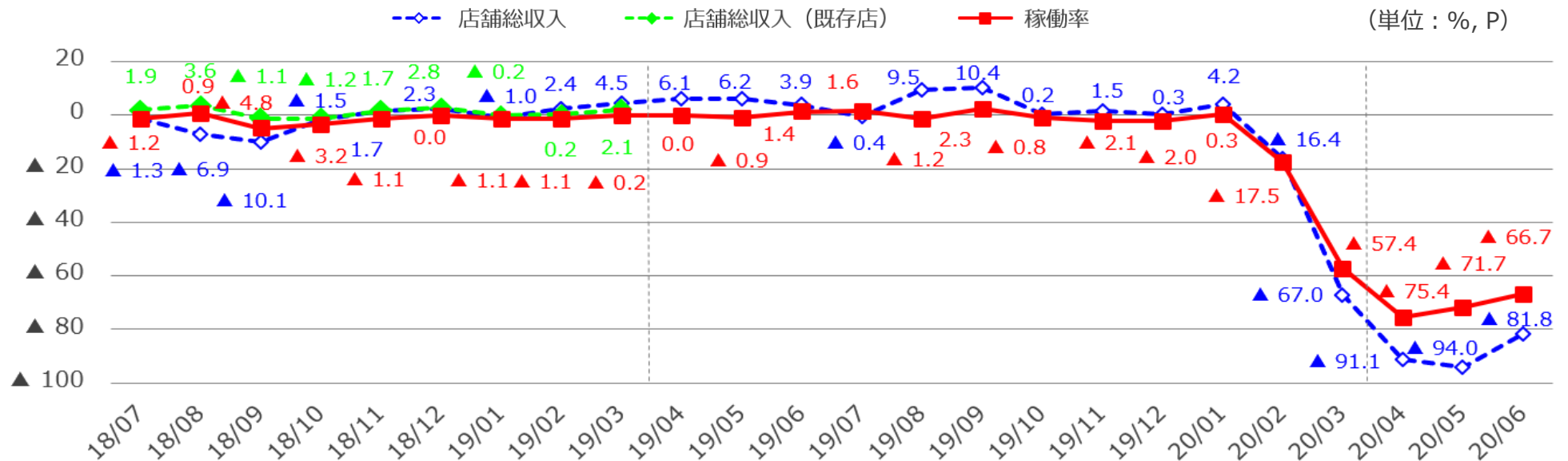
東急ホテルズ：店舗総収入・稼働率（実績）

（単位：億円,%）



東急ホテルズ：店舗総収入・稼働率（対前年同月比）

（単位：%, P）





# Memo



# Memo



# Memo

# Ⅲ. 2020年度 第1四半期 決算実績 詳細資料

## 財務諸表サマリー

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
営業収益	2,097	2,801	△ 703 (△ 25.1%)	交通 △223、不動産 △6、 生活サービス △274、ホテル・リゾート △204
営業利益	△ 157	231	△ 388 (-)	交通 △201、不動産 △11、 生活サービス △61、ホテル・リゾート △116
営業外収益	33	37	△ 4 (△ 11.0%)	受取利息・配当金 5 (△0)
営業外費用	57	34	+ 23 (+ 67.4%)	持分法投資損失 21 (+21)、支払利息 21 (△1)
経常利益	△ 181	234	△ 416 (-)	
特別利益	10	9	+ 0 (+ 9.5%)	
特別損失	31	4	+ 26 (+ 562.0%)	新型コロナウイルス感染症による損失 27 (+27)
税金等調整前四半期純利益	△ 202	239	△ 442 (-)	
法人税等	0	71	△ 71 (△ 99.1%)	法人税・住民税・事業税 22 (△30)、法人税等調整額 △21 (△40)
四半期純利益	△ 203	167	△ 370 (-)	
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 1	3	△ 5 (-)	
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 201	163	△ 365 (-)	
その他の包括利益	△ 14	4	△ 18 (-)	
四半期包括利益	△ 217	172	△ 389 (-)	
東急EBITDA	40	457	△ 417 (△ 91.2%)	交通 △197、不動産 △3、生活サービス △62、 ホテル・リゾート △117、全社・消去 △36

\* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 固定資産除却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

# セグメント別営業収支

(単位：億円)		2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要	
営業収益	合計	2,097	2,801	△ 703 (△ 25.1%)		
営業利益	合計	△ 157	231	△ 388 (-)		
交通	営業収益	300	523	△ 223 (△ 42.6%)	東急電鉄等 △167	
	営業利益	△ 98	103	△ 201 (-)	東急電鉄等 △157	
不動産	営業収益	446	452	△ 6 (△ 1.4%)	当社 販売 △17、当社 賃貸 +14	
	営業利益	75	86	△ 11 (△ 12.8%)	当社 販売 +2、当社 賃貸 △9	
生活サービス	生活サービス計	1,442	1,717	△ 274 (△ 16.0%)		
	営業収益	リテール	1,002	1,176	△ 174 (△ 14.8%)	東急百貨店 △142、東急ストア +18
		ICT・メディア	440	540	△ 100 (△ 18.5%)	東急レクリエーション △22 イツ・コミュニケーションズ △0、東急エージェンシー △51
	営業利益	生活サービス計	△ 27	33	△ 61 (-)	
		リテール	△ 26	9	△ 35 (-)	東急百貨店 △25、東急ストア +16
		ICT・メディア	△ 1	24	△ 25 (-)	東急レクリエーション △7 イツ・コミュニケーションズ +5、東急エージェンシー △7
ホテル・リゾート	営業収益	52	257	△ 204 (△ 79.7%)	東急ホテルズ等 △190	
	営業利益	△ 107	8	△ 116 (-)	東急ホテルズ等 △106	
消去等	営業収益	△ 144	△ 149	+ 5		
	営業利益	1	0	+ 1		



# 営業外・特別損益

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
営業利益	△ 157	231	△ 388 (-)	
営業外収益	33	37	△ 4 (△ 11.0%)	
受取利息・配当金	5	5	△ 0	
持分法投資利益	-	15	△ 15	○東急不動産ホールディングス △22 (△28)、東急建設 0 (△7)
その他営業外収益	28	15	+ 12	
営業外費用	57	34	+ 23 (+ 67.4%)	
支払利息	21	22	△ 1	
持分法投資損失	21	-	+ 21	○
その他営業外費用	15	11	+ 3	
経常利益	△ 181	234	△ 416 (-)	
特別利益	10	9	+ 0 (+ 9.5%)	
固定資産売却益	0	0	+ 0	
工事負担金等受入額	1	2	△ 0	
特定都市鉄道整備準備金取崩額	6	6	-	
その他特別利益	2	1	+ 1	
特別損失	31	4	+ 26 (+ 562.0%)	
工事負担金等圧縮額	1	1	△ 0	
その他特別損失	30	3	+ 27	新型コロナウイルス感染症による損失 27 (+27)
税金等調整前四半期純利益	△ 202	239	△ 442 (-)	

# セグメント別EBITDA

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
交通事業	4	201	△ 197 (△ 97.9%)	
東急電鉄等	33	188	△ 154	
東急バス・東急トランセ	△ 16	10	△ 27	
その他	△ 13	2	△ 15	
不動産事業	132	136	△ 3 (△ 2.4%)	
当社 不動産販売	13	11	+ 2	
当社 不動産賃貸	93	95	△ 2	
その他	25	29	△ 3	
生活サービス事業	14	77	△ 62 (△ 81.2%)	
リテール	△ 6	30	△ 36	
東急百貨店	△ 13	12	△ 26	
東急ストア	25	8	+ 17	
その他	△ 18	9	△ 27	
ICT・メディア	20	47	△ 26	
東急レクリエーション	1	8	△ 7	
イツ・コミュニケーションズ	23	18	+ 4	
東急エージェンシー	△ 5	1	△ 7	
その他	1	18	△ 16	
ホテル・リゾート事業	△ 96	20	△ 117 (-)	
東急ホテルズ等	△ 88	17	△ 106	
その他	△ 8	2	△ 10	
全社	△ 15	21	△ 37 (-)	
受取利息配当金	5	5	△ 0	
持分法投資損益	△ 21	15	△ 36	
消 去	1	0	+ 1	
合 計	40	457	△ 417 (△ 91.2%)	

\* 東急EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費 + 固定資産除却費 + 受取利息配当 + 持分法投資損益

# セグメント情報① 交通事業

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
営業収益	300	523	△ 223 (△ 42.6%)	輸送人員 △45.4% (定期外 △55.8%、定期 △38.6%) ┌ 運賃収入 △45.9% (定期外 △56.7%、定期 △33.0%)
東急電鉄等 (※)	229	397	△ 167 (△ 42.2%)	運賃収入 196 (△166)
東急バス・東急トランセ	41	74	△ 32 (△ 44.0%)	運賃収入 △44.5%
その他	29	52	△ 23 (△ 44.3%)	
営業利益	△ 98	103	△ 201 (-)	
東急電鉄等 (※)	△ 56	101	△ 157 (-)	【費用】経費 45 (△10)
東急バス・東急トランセ	△ 22	5	△ 27 (-)	
その他	△ 19	△ 4	△ 15 (-)	

(※) 「東急電鉄等」には、東急電鉄(株)と当社の鉄軌道業を含んで表記しております。

## セグメント情報② 不動産事業

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
営業収益	446	452	△ 6 (△ 1.4%)	
当社 不動産販売	27	45	△ 17 (△ 39.4%)	
当社 不動産賃貸	222	208	+ 14 (+ 6.7%)	
その他	196	199	△ 2 (△ 1.2%)	
営業利益	75	86	△ 11 (△ 12.8%)	※特別損失に計上した固定費等 6
当社 不動産販売	12	10	+ 2 (+ 22.3%)	
当社 不動産賃貸	45	54	△ 9 (△ 16.7%)	
その他	16	21	△ 4 (△ 20.2%)	

# セグメント情報③ 生活サービス事業

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
営業収益	1,442	1,717	△ 274 (△ 16.0%)	
リテール計	1,002	1,176	△ 174 (△ 14.8%)	
東急百貨店	366	509	△ 142 (△ 28.0%)	売上高増減率 全店 △30.4% 既存店 △30.5%
東急ストア	549	530	+ 18 (+ 3.6%)	売上高増減率 全店 +4.5% 既存店 +5.6%
その他	86	137	△ 50 (△ 37.0%)	
ICT・メディア計	440	540	△ 100 (△ 18.5%)	
東急レクリエーション	61	83	△ 22 (△ 26.7%)	
イツツ・コミュニケーションズ	67	68	△ 0 (△ 1.4%)	
東急エージェンシー	164	216	△ 51 (△ 24.0%)	
その他	147	172	△ 25 (△ 14.6%)	
営業利益	△ 27	33	△ 61 (-)	
リテール計	△ 26	9	△ 35 (-)	※特別損失に計上した固定費等 9
東急百貨店	△ 26	△ 0	△ 25 (-)	
東急ストア	20	4	+ 16 (+ 415.5%)	
その他	△ 21	5	△ 26 (-)	
ICT・メディア計	△ 1	24	△ 25 (-)	
東急レクリエーション	△ 2	4	△ 7 (-)	
イツツ・コミュニケーションズ	12	7	+ 5 (+ 78.1%)	
東急エージェンシー	△ 6	0	△ 7 (-)	
その他	△ 4	11	△ 15 (-)	

# セグメント情報④ ホテル・リゾート事業

(単位：億円)

	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
営業収益	52	257	△ 204 (△ 79.7%)	
東急ホテルズ等 (※)	25	216	△ 190 (△ 88.1%)	全店稼働率 13.3% (対前年△70.6P)
その他	26	40	△ 14 (△ 35.0%)	
営業利益	△ 107	8	△ 116 (-)	※特別損失に計上した固定費等 11
東急ホテルズ等 (※)	△ 97	8	△ 106 (-)	
その他	△ 9	0	△ 10 (-)	

(※) 「東急ホテルズ等」には、(株)東急ホテルズのほか、資産保有している当社や合同会社ニュー・パーク・ケイ・ワン、(株)ティ・エフ・プロパティーズを含んで表記しております。

# 貸借対照表

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 実績	増減	摘要
資産 合計	25,065	25,371	△ 306 (△ 1.2%)	
流動資産	3,133	3,459	△ 325 (△ 9.4%)	
固定資産	21,931	21,912	+ 18 (+ 0.1%)	
負債 合計	17,254	17,275	△ 21 (△ 0.1%)	
流動負債	6,880	7,251	△ 370 (△ 5.1%)	有利子負債 +310
固定負債	10,254	9,899	+ 355 (+ 3.6%)	有利子負債 +357
特別法上の準備金	119	125	△ 6 (△ 5.0%)	
純資産 合計	7,810	8,096	△ 285 (△ 3.5%)	株主資本 △266、 その他包括利益累計額 △8、非支配株主持分 △10
自己資本	7,294	7,570	△ 275 (△ 3.6%)	親会社株主に帰属する四半期純利益 △201、 配当金 △66
有利子負債 期末残高	12,178	11,510	+ 667 (+ 5.8%)	
自己資本比率	29.1%	29.8%	△ 0.7P	
D/Eレシオ (倍)	1.7	1.5	+ 0.2P	

# セグメント別設備投資

(単位：億円)	2020年度 1Q実績	2019年度 1Q実績	増減	摘要
設備投資 合計	223	337	△ 113 (△ 33.8%)	
交通	32	44	△ 11 (△ 25.5%)	東急電鉄等 △3
不動産	66	215	△ 148 (△ 69.0%)	当社 不動産賃貸 △148
生活サービス計	81	50	+ 30 (+ 59.2%)	
リテール	62	34	+ 28 (+ 81.2%)	
ICT・メディア	18	16	+ 2 (+ 12.9%)	イツツ・コミュニケーションズ △3
ホテル・リゾート	40	16	+ 23 (+ 138.1%)	東急ホテルズ等 +26
全社	2	10	△ 7	
消去	△ 0	△ 0	△ 0	
分譲土地建物 支出 (当社及びベカメックス東急)	24	23	+ 0 (+ 0.2%)	
減価償却費 合計	217	196	+ 21 (+ 10.9%)	交通 98 (+5)、不動産 61 (+13)、 生活サービス 45 (+1)、ホテル・リゾート 12 (+0)

\* 設備投資金額は、セグメント情報記載（設備投資の実施ベース）のものであり、期末における未払金等を勘案する「キャッシュ・フロー計算書」とは、数値が異なります。



## IV. (参考) 鐵道事業分社化影響

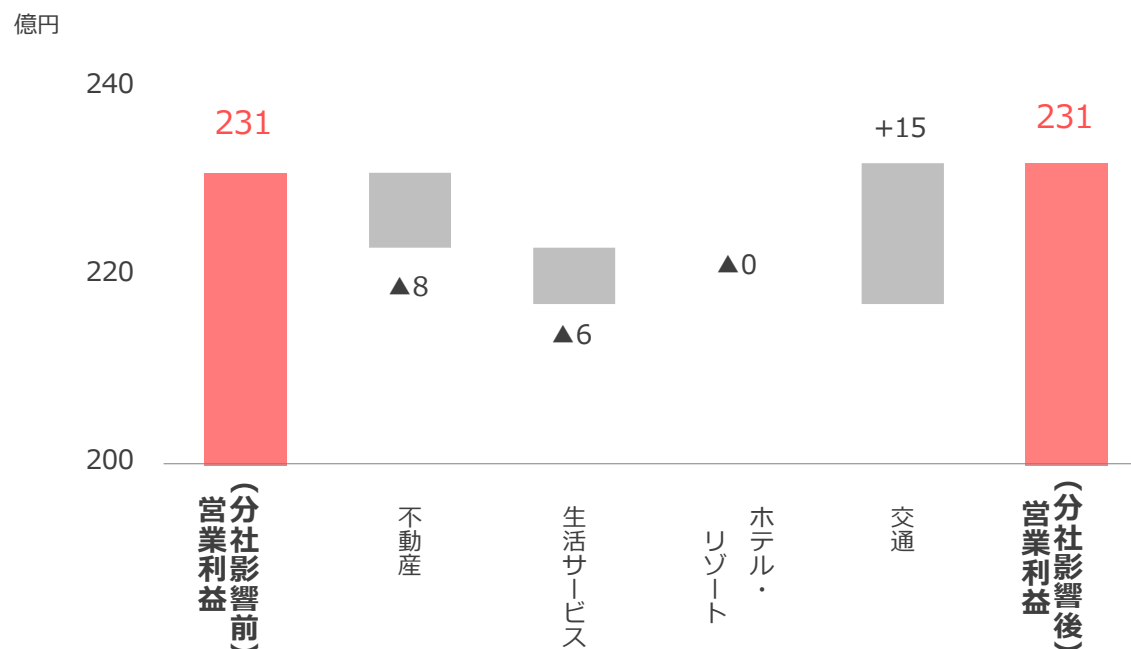
# (参考) 鉄道事業分社に伴う業績影響

- ① 連結内再編（100%子会社）のため、連結業績全体への影響はなし
- ② セグメント単位の利益水準等が一部変更

主な変更	内 容
共通費配賦の見直し	事業管理・グループ連携に関わる費用（共通費）を、東急(株)で配賦（交通セグメントの負担減少）
一部資産のセグメント見直し	交通セグメントで保有していた資産の一部を、東急(株)・不動産セグメントへ移管

(参考) 【前期】2019年度第1四半期実績

セグメント営業利益比較（分社影響）



# (分社影響)

## 【前期】2019年度第1四半期実績 セグメント別営業収支比較

(単位：億円)

交通事業	分社影響 調整後	分社影響 調整前	増減
営業収益	523	523	-
東急電鉄等	397	397	-
東急バス・トランセ	74	74	-
その他	52	52	-
営業利益	103	87	+ 15
東急電鉄等	101	83	+ 17
東急バス・トランセ	5	5	-
その他	△ 4	△ 1	△ 2

### 不動産事業

営業収益	452	452	-
当社 不動産販売	45	45	-
当社 不動産賃貸	208	208	-
その他	199	199	-
営業利益	86	94	△ 8
当社 不動産販売	10	10	+ 0
当社 不動産賃貸	54	60	△ 6
その他	21	24	△ 2

### 生活サービス事業

リテール事業	分社影響 調整後	分社影響 調整前	増減
営業収益	1,176	1,176	-
東急百貨店	509	509	-
東急ストア	530	530	-
その他	137	137	-
営業利益	9	12	△ 3
東急百貨店	△ 0	△ 0	-
東急ストア	4	4	-
その他	5	9	△ 3

### ICT・メディア事業

営業収益	540	540	-
東急レクリエーション	83	83	-
イツツ・コミュニケーションズ	68	68	-
東急エージェンシー	216	216	-
その他	172	172	-
営業利益	24	27	△ 3
東急レクリエーション	4	4	-
イツツ・コミュニケーションズ	7	7	-
東急エージェンシー	0	0	-
その他	11	14	△ 3

### ホテル・リゾート事業

営業収益	257	257	-
東急ホテルズ等	216	216	-
その他	40	40	-
営業利益	8	8	△ 0
東急ホテルズ等	8	8	△ 0
その他	0	0	-

各種資料はこちらのサイトでもご覧いただけます

<https://www.tokyu.co.jp/>

株主・投資家情報 → IR資料室 → 最新資料（期別資料）

The screenshot shows the Tokyu website homepage. At the top, there is a navigation bar with the Tokyu logo and the slogan "美しい時代へ—東急グループ". Below the logo, there are links for "鉄道・バス情報", "株主・投資家のみなさまへ", "採用情報", and "サイトマップ". A search bar is also present. On the right, there are icons for "お問い合わせ" and "GLOBAL". Below the navigation bar, there is a "運行情報" section with a "情報更新" button and a status message: "東急各線は、平常通り運転しています。". Below this, there is a table of line statuses:

TV 東横線	● 平常運転	MG 目黒線	● 平常運転	DT 田園都市線	● 平常運転	OM 大井町線	● 平常運転
IK 池上線	● 平常運転	TM 東急多摩川線	● 平常運転	SG 世田谷線	● 平常運転	KD こどもの国線	● 平常運転

The main banner features the headline "この先も、美しい時代へ。" and text: "当社は、2019年(令和元)9月2日、「東急株式会社」へ商号変更を実施いたしました。また、鉄軌道事業につきまして、会社分割により、2019年10月1日より、「東急電鉄株式会社」が事業を実施いたします。". Below the text are logos for "東急" (Tokyu Corporation) and "東急電鉄" (Tokyu Railway). The banner also includes images of various developments: "歌舞伎町一丁目地区開発計画 (建屋TOKYU MILANO再開発11棟) 2022年度開業予定", "南町田グランベリーパーク 2019年11月13日(金)まちびらき予定", "田園都市線2020系 2022年度までに旧型車両を置き換え", and "渋谷スクランブルスクエア第1期(東棟) 2019年11月1日(金)開業予定".

東急株式会社 財務戦略室 主計グループ 連結IR担当